

産科 婦人科 漢方
浮田 医院
だより



第12号

発行所：産科 婦人科 漢方
浮田 医院

〒520-1214
滋賀県高島郡安曇川町末広3丁目28
TEL 0740-32-3751
FAX 0740-32-3795
<http://www2u.biglobe.ne.jp/~ohita/>

発行日：平成11年2月5日(金)
発行者：浮田徹也

漢方薬のよさ（11）

血熱（ほてり）II

立春、一年が始まりました。

邪神、災厄から身を護り、今年一年、無事に過ごしたいものであります。私にできること、皆様方の健康管理、病気の予防、病気の治療、妊娠管理、分娩管理・・等、お手伝いさせて頂きありがとうございます。よくよく考えてみても、私には他に取り得もありません。心を大切に入れてくれている「器」としての体、いつも磨いて、ピカピカにしておきたいですね。

『せらぎ11号』にもお書きいたしましたが、空気がとても乾燥しています。ですから、体の潤いも減って、皮膚がカサカサし、痒みを伴い、不安感やイライラ感が生じ、怒りっぽい傾向が出てきています。ですから、昂ぶる心を抑えるように心掛け

て下さい。
前号に引き続き、「血熱」の実例を挙げてみましょう。

65歳の男性、「C型慢性肝炎（10年前から）」で、手の平のあたり、体の怠さ、手足の怠さ、脇腹の痛み・・・のために、毎

日つらい思いをしてきました。体格は中程度、お腹の力は普通で、みぞおちに振水音（ジャブジャブという音）を認め、舌は淡暗色、乾燥した薄黄苔がみられました。脈は、弱く、力不足という感じでした。そこで、清暑益氣湯加減と言う湯液を処方しました。暑湿氣湯加減と言う湯液を処方しました。2ヶ月位で、殆どの症状が改善しましたが、C型慢性肝が少しでもよくなることを願って、現在も服薬中です。

68歳女性、20年前から、肝機能障害を指摘され、8年前より、「肝硬変」と言われています。手の平は赤く（紅潮）、ザラザラしてはてり、空腹感がなく、脇腹が脹り、足の怠さ、ふくらはぎの痙攣、全身倦怠感・・等で苦しんでおられました。体格は中程度、お腹の力は弱く、右胸腹部に抵抗を認め、臍の横と上に動悸を認め、下腹部は特にフニャフニヤしていました。舌は淡紅色、湿った薄白苔と舌の裏の静脈怒張が見られました。脈は、ゆったりして大きく感じられましたが、力はありませんでした。そこで、味麦益氣湯加減



シナマンサク(早春に咲く、鮮黄色の芳香がある花)



減と言った湯液を処方しました。3ヶ月程で、倦怠感、下肢の痙攣、食欲、脇腹の不快感はなくなり、6ヶ月後、手のほてりがやっとなくなっていました。病気が病気だけに、現在も毎日服薬中です。

20歳女性、「慢性副鼻腔炎」と「にきび」で、毎日悶々とした生活を送っておられました。体格は中程度、お腹は硬く、筋緊張強く、左右胸脇部抵抗痛、両側腹直筋緊張、両側臍傍圧痛を認め、皮膚は褐色、ザラザラで、手の平にすごく汗をかいていました。舌は紅、乾燥した薄黄苔、舌の裏の怒張し、た静脈を認めました。脈は弦、力がある感じでした。そこで、荆芥連翹湯と云う漢方エキス剤を処方しました。2ヶ月程すると、鼻もにきびも改善してきましたが、少し服薬をさぼると、悪くなりましたが、2年程服薬して頂き、発しています。その後、症状の再発はありません。

23歳女性、妊娠12週、下腹部満感、手のほてりを自覚されました。お腹は中程度、ふんわりしていまして。舌は淡紅色、無苔。脈は中。超音波で、胎児発育は良好でしたが、切迫流産の徵候（下腹部の脹り）を認めたため、当帰散

と言った漢方エキス剤を処方し、1ヶ月でよくなられました。

25歳女性、「アトピー性皮膚炎」のため、手の平のほてり、顔・首・肘窩・背中・腹・膝窩・等痒く、赤く、カサカサし、毎日苦しんでおられました。お腹はやや硬く、おらされました。お腹はやや硬く、腹直筋緊張、臍傍・臍上に動悸、両側臍傍に抵抗、皮膚は褐色、ザララし、所々引っ掻いた傷跡が見られました。舌は淡紅色、乾燥した薄白苔が認められ、脈は速く、細いものでした。そこで、黄連解毒湯加味と当帰飲子の漢方エキス剤を処方しました。1ヶ月程で痒み、赤みが減少し始め、次第に眠れるようになります。

皮膚のカサカサは、なかなか治りませんが、服薬3ヶ月後より日常生活に支障のないくらいにまで改善してきます。でも、お菓子類を摂ると痒みも赤みも出てきますから、砂糖には注意して頂いております。

次回は『瘀血』の話です。

【院長】

アトピー性皮膚炎のお知らせ

食事や大気汚染など（外因）と体质（内因）が深く関係した病気で、精神的、肉体的ダメージを受けやすい方に発生します。漢方薬は、湿疹の原因を、【汗、便、尿】から体外に出し、自律神経の働きを調整し、心に【やすらぎ】を与えてくれます。漢方治療には、湿疹を治すための薬と体质改善するための薬があります。この2つを上手に組合せて治療いたします。同時に、『砂糖』をできるだけ減らし、餅や甘い果物（スイカ、メロン）も控えて下さい。

私と一緒に、一日でも早く、アトピーを克服しましょう。



アレルギー性鼻炎の方へ

クシャミ、鼻水、鼻づまり、涙、目のかゆみ・・・で悩み始める方、そろそろ漢方薬を飲み始めて下さい。5~6月まで飲むとよいでしょう。一年中症状のある方は、毎日、漢方薬をお飲みください。

鼻炎

【寒さや冷え】に敏感で、【皮膚、気管支や肺】【胃腸】の弱い方は、体の中の水分が、【汗】【尿】【便】から、体の外に出ないで、【クシャミや鼻水】として、体の外に出ていきます。大部分の方は、漢方薬でよくなります、抗アレルギー剤、点鼻薬、点眼薬などが必要になる方もおられます。



アレルギー性鼻炎でお困りの方、ご相談ください。

当院の漢方治療のお知らせ



剤型について

- ・エキス漢方：エキス顆粒の漢方薬（大部分“粉薬”、一部錠剤）。携帯に便利です。
- ・煎じ薬：お茶の様に煮て作ります。必要な生薬を組合せて“漢方薬”を作ります。

当院のエキス漢方は、胃になじみやすい反面、湿気に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも、湿める場合、冷蔵庫で保管して下さい。
漢方薬が湿りやすい場合、当院の“漢方専用容器”（無料）をご利用下さい。

適応症について

- ・すべての疾患に適応できます。便秘、頭痛、肩凝り、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ痛み、動悸、ほてり、排尿障害・・・などあらゆる症状に対応できます。
- ・漢方薬のよく効く疾患
アトピー性皮膚炎、更年期障害、肩凝り、腰痛、便秘症、子宮内膜症、生理痛、冷え症、子宮筋腫、低血圧症、過敏性大腸炎、慢性肝炎、慢性疲労、めまい、頭痛、下痢、風邪、肥満、慢性膀胱炎、夏ばて、慢性中耳炎、慢性副鼻腔炎、慢性扁桃腺炎、前立腺肥大、蕁麻疹、接触性皮膚炎、帶状疱疹後神経痛、神経痛、膝関節症、虚弱児、クーラー病、切迫流産、切迫早産、妊娠中毒症
- ・漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患
高血圧症、アレルギー性鼻炎、糖尿病、骨粗鬆症、痔、肝硬変、肝臓癌、喘息、腎炎、脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、抗癌剤使用時倦怠感、関節リウマチ・・・など

エキス漢方と煎じ薬について

- ・軽症の病気：漢方製剤（エキス顆粒）を組合せて治療します。
- ・中程度の病気：漢方製剤と単味の生薬エキス顆粒を組合せて治療します。
- ・重症の病気やエキス顆粒無効の場合
煎じ薬を使います。より細やかに治療できますので、治療効果も優れています。オーダーメイド漢方ですから、エキス漢方と比べ、より優れた効果が発揮されます。

女性の方に限らず、男性の方や子供の方もご相談下さい。

問診、望診（舌診）、聞診、切診（腹診と脈診）の東洋医学的診断法（四診）や検査（超音波、血液、尿、便、心電図、骨塩量測定・・・）などをを利用して、“漢方薬”的決定をします。

院長の講演会

- ・3月18日(木)：“更年期障害の漢方治療”（医師、薬剤師）
- 第41回滋賀漢方懇話会（ホテルロイヤルオーク滋賀）

当院のホームページ

<http://www2u.biglobe.ne.jp/~ukita/>

漢方入浴剤

お風呂で、漢方薬草風呂としてご利用下さい。
美芳湯：冷え症、湿疹、あせも、にきび
昇竜湯：神経痛、腰痛、肩凝り、疲労回復
症状に応じた【漢方薬草剤】もお作りします。

レシート及び領収書の保管

レシート及び領収書の再発行はいたしません。
大切に保管して下さい。

処置診

処置、検査、点滴、針の場合【受診者名簿】の【処置診】の欄に、【氏名】をお書き下さい。

皮内針

針の長さは1～2mmで、刺す時の痛みはありません。お気軽にご相談下さい。
【適応】肩凝り、腰痛、神経痛、筋肉痛・・・

骨量測定

極少量のX線吸収を利用し（DEXA）、1分で測定できます。結果は、直ぐにお渡しします。
骨量の心配な方、お申し出下さい。

駐車場

- ・北－駐車場（日曜・祭日・祝日：終日閉鎖）
月・水・金：午前8:30～夕方診終了まで
火・木・土：午前8:30～午前診終了まで
- ・東・南駐車場：終日駐車可能

外来診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
午前	一般外来	妊婦外来	漢方外来	漢方外来	妊婦外来	一般外来	—
夕方	更年期外来	—	不妊外来	—	漢方外来	—	—

午前の診療(月～土)：午前9:00～正午 夕方の診療：午後5:30～午後7:30

火曜日の午前診療：午前11:00～正午：産後検診(新生児、母親)、乳児健診を優先いたしますので、ご了承下さい。

水曜日の夕方診療：妊娠中の方の定期健診はご遠慮下さい。急患の場合は、この限りではありません。

漢方外来・一般外来：男性の方、女性の方、子供、どなたでもお越しください。

前期と中期－母親教室のお知らせ

日時：4月20日(火) 6月1日(火)

対象：妊娠7ヶ月までの方(定員5名)(無料)

場所：当院1階

お気軽にご参加下さい。ご主人も一緒に参加されませんか？ 皆様のご希望に答えて、後期母親教室の回数ができるだけ月2回にいたします。

申し込み方法：申し込みノートにご予約ください。

後期－母親教室のお知らせ

日時：2月16日 3月2日 3月16日 4月13日(火)

対象：妊娠8～10ヶ月の方(定員5名)(無料)

場所：当院1階

母親教室と産後の集いティータイム

今月は“北欧パン”と“チョコレート・ロール”をお届けします。

“北欧パン”は、美味しいバターと北海道産小麦を使用した、リッチな北の国、北海道のパンです。

“チョコレート・ロール”は、ロールケーキですが、小麦粉を使用していませんので、軽い舌触りの不思議な味のするケーキです。

バレンタインの贈り物としても最適です。



切迫早産の予知

早産を予防するために最も大切なことは、子宮頸管炎や絨毛膜炎を早期に診断し、治療することです。子宮頸管炎では、“おりもの”が増えてきたり、黄色になったりします。ですから、“痒い” “おりものが増えてきた”時には、早く申し出て下さい。子宮頸管炎の一つに、クラミジア子宮頸管炎がありますが、無症状のことも多いので、妊娠初期、全員の方に検査をしております。

絨毛膜炎は、無症状ですから、症状から診断することは困難です。そこで、当院では、妊娠している方全員に“早産予知検査”をしております。妊娠24週頃実施し、もし、陽性の場合、治療を開始いたします。



入院食

厨房のスタッフが心をこめてお作りします。皆様方に安心して食べていただけるよう、塩分、糖分、カロリーに気をつけ、素材は十分に吟味し、薬膳料理も取り入れています。

従業員募集

看護婦、助産婦、看護補助、受付(医療事務免許必要)、清掃勤務の方で、常勤あるいはパート勤務できる方、ご連絡下さい。
面接：隨時、各種保険加入、賞与：年2回、交通費支給

立合分娩ご希望の方

前もって、【受付】にお申し出下さい。

赤ちゃん健診(2と3ヶ月)

赤ちゃんの2ヶ月健診、3ヶ月健診もしています。
日時：毎週火曜日、午前11時～正午(2000円)

産後の集い

【お母さんと赤ちゃんの相談】のための時間です。
【手作りケーキとお菓子】もお楽しみ下さい。
日時：2月23日(火)、3月9日(火) 午前11:00～午後12:30
申込：申込ノートにご予約下さい。定員：5名(無料)